

IP NEWS

interior planner's news
2018.vol.33

- 大樹町メムメドウス バスツアー
- HIPAトークイベント
インテリアプランニングアワード2016パネル展示会
- ホクレン 飛驒の家具 研修会
- 2018活動に思う一新役員紹介
- HIPA活動内容 新人紹介



HIPA 大樹町メムメドウス バスツアー 8sat~9sun JUL.2017

SCHEDULE

7/8 sat
09:00 札幌駅 出発
12:30 中札内美術村
13:30 道の駅なかさつない
15:00 **メムメドウス**
研修センターにてオリエンテーション
メムメドウス宿泊

7/9 sun
09:30 メムメドウス出発
10:00 宇宙交流センターSORA
12:00 真鍋庭園で昼食
十勝地区インテリアプランナー協会会員交流
真正閣見学
13:30 **重文 旧双葉幼稚園見学**
一級建築士事務所 オフィスK&K川村氏による開設
15:00 **宮本商産旧本社ビル見学**
16:00 札幌へ

メムメドウスは、次世代住宅の実験・データ収集を行うことで製品開発や社会に貢献することを目的として「公益財団法人 LIXIL住生活財団」によって創設されました。

隈研吾氏（東京大学教授）により設計監修されている施設には宿初施設があり、実際に現地に泊まり、じっくり見学し感じることができます。

《出発》— 初夏なのに 30℃ —

今回のバスツアーは、情報委員会が調査し何度も練り直し、あためて来た企画です。北海道に居ながら、興味があっても個人では、なかなか実行に移せないルート企画しました。「是非参加したい」との声が上がって、短い締め切りにも関わらず、あっという間に定員数に達しました。札幌駅北口に集合、貸切バスにて、わくわくツアーがスタートです。まだ初夏なのに30℃を超えるとは、恵まれ過ぎの天候になりましたが、冷房の効いた車内は快適です。バスが進む高速道路の目の前に広がる風景は、まさに北海道そのもの、

空と大地の調和がなんと美しい事でしょう。途中SAで休憩を入れながら正午には、帯広「中札内美術村」に到着しました。林道の木陰ではすこし陽射しやわらぎますけど、やはり暑い暑いカシワの林を通り抜けレストラン「ボロシリ」で昼食、地元の農産物を使用した、身体に優しい料理を堪能しました。この六花亭製菓による敷地内施設には、美術館、庭園などがあり、「六花の森」とともに地域に根ざした施設づくりが評価され「日本建築学会賞」学会賞を受賞しています。



メムメドウス

<ここはアナザースカイ?!>もうひとつの地球

「道の駅なかさつない」に寄り、採れたて出来たての食材をゲットしてから、1日目の最終目的地の大樹町「メムメドウス」のゲートをバスはくぐりました。

コンファレンス・センターまでのプロムナードは、馬が舎から首を振ったり、野うさぎがこちらを見つめていたり、癒された気持ちにさせてくれます。

ここで施設概要セミナー受講してから、広大な敷地約56,000坪（東

京ドーム4個分程）に点在している実験住宅建築をひとつひとつ説明受けながら見学しました。

LIXIL財団が、隈研吾氏（東京大学教授）の監修のもと創設された。サステナブルな個性あるそれぞれの建築物の数々。参加の皆さんの感性を刺激し、様々な感想がその都度、沢山飛び交いました。北海道で永く居住していると、厳しい冬など既成概念に捕われて発想にブレーキがかかり、このような斬新な創造が出来なくなっているかも知れません。あくまでも空は果てなく、ここは別のもう一つの地球なのかなと感じました。



宿泊棟 コンファレンスセンター 改修：隈研吾建築都市設計事務所



メムメ 設計：隈研吾建築都市設計事務所



LIXIL国際大学建築コンペ 第1回-第6回 最優秀賞作品（一部）

隈研吾氏改修のレストランで、団楽

イスとテーブルを自由にレイアウト・組み替えし、懇親会の始まりです。

食事には、地元の「かつこう料理店」（建物もオーナー



スタジオメム 改修：伊藤豊雄建築設計事務所

こだわり)の限定お弁当を特別に調達し、オードブルも地産で揃ってます。冷えた飲み物は最高です！もう会話が止まりません。

やわらいだ風が心地よく通るこのレストラン空間は、隈研吾建築都市設計事務所の設計です。食後は北斗七星の夜空の下での花火遊び、大判ガラス一面に映り込みます。そこには併設のバーカウンターに移動して団楽する、ほろ酔いの面々がほのかな照明で照らさせていました。

このシチュエーションも想定して空間デザインされていたのですね、流石ですね！（上から目線すみません）。風も涼しくなり、実験住宅建築物などを点灯して再度見学しました。ライトアップされて、浮かび上がったプロポーションが美しいです。その後の、分会はワインで乾杯！

喉に染み渡ると、夜も更けていきました。



十勝の歴史的建造物

十勝地区インテリアプランナー協会と交流

翌日、大樹町の宇宙交流センターSORAに到着しました。大樹町とJAXAが連携協力協定を締結し「大樹町航空宇宙実験場」が設立されました。この実験場では大気球実験や、JAXAによる最先端の実験が行われています。ホリエモンこと堀江貴文さんが創業したベンチャー企業「インターステラテクノロジズ」も大樹町にありますし、宇宙へ広がる夢、未来へ向けてのフィールドがまさにこの場所ですね。

次は大樹町をあとにして、帯広市内に向かい、十勝地区インテリアプランナー協会との合流地点「真鍋庭園」へ移動し、親睦ランチタイムを取りました。ここには「真正閣」があります、明治44年、当時の皇太子（大正天皇）が十勝にお立ち寄りになられることから、帯広市内に建築された御便殿の一部を当園に移設され、大切に保存されている建築です。ここは非公開ですが、特別に見学させていただきました。

「旧双葉幼稚園」に移動。大正期の建築物で、球形、四角形、三角形などの基本図モジュールとしている独創的意匠です。見上げると吹抜けドームで、八角形の遊戯室中心のレイアウトのまま、閉園の2013年まで90年以上も、使われて来ました。2017年7月に重要文化財に指定された十勝管内の建築物でははじめてとなる重要文化財であります。

さて最後の見学は「宮本商産旧本社ビル」、外観意匠は東京駅と同じレンガと石で紅白の帯をつくるヴィクトリアンスタイルです。ところが構造は実は木骨のレンガタイル貼りだと説明がありました。戦前の帯広の繁栄を表した重厚な趣が伝わってきました。

真正閣の他を解説・案内していただいたカンノホーム（株）の菅野様、旧双葉幼稚園の見学に尽力下さったオフィスK&Kの川村様、そしてこの企画をプロデュースしていただいた十勝地区IP協会会長 金澤歌様、理事の清原三枝子様ありがとうございました。感謝いたします。見えなくなるまでバスに手を振っていただきました。

訪問拠点を全てクリアして、バスは無事、札幌へ帰ってきました。

詳しい内容はHIPAホームページにてご覧になれます
<http://www.hipa.biz/tayori.shtml#tayori1804-1>



写真の閲覧にはパスワードが必要です。 ID:hipa PASS:hipa2017



重要文化財「旧双葉幼稚園」



「宮本商産旧本社ビル」

佐藤さん
昨日(7月30日)の大樹町ロケット発射の感動は先日メムドゥズバスツアーでの十勝地方の感動がよみがえってきます。十勝は以前から豊かな大地とっていました。今回のバスツアーでその事が解かった気がしました。見学した全てが良かった。特にメムドゥズの早朝の散歩、お馬さんとおはようの会話でした。



馬舎窓

松田さん
まずは、準備をされた方々、お疲れ様でした。メムドゥズでは、脅威の実験住宅に驚かされましたが、広大な自然の中に何故か溶け込んでいました。私ももっとも期待していたのは、現在は不可能と言われている「双葉幼稚園」の内部見学です。文化財の保護が如何に大変であることを思い知らされましたが、貴重な体験をさせて頂いたといえます。また、帯広地区のインテリアプランナー協会の老練な方々との交流ができたことも感謝したいと思います。

松原さん
先日の研修旅行 企画実行と本当にご苦労さまでした。初めての参加でしたが、とても楽しい研修でした。どの建築物も初めて訪れましたがメムドゥズは馬になった気分が宿泊?? 田舎の臭いに染まりましたが子供みたいにはしゃぐ、大人達がとても可愛かった。中札内の美術館はまたゆっくりと行こうと思います。ありがとうございました。

河村さん
2日目 天気快晴 メムドゥズから帯広に帯広IP協会の加藤さん 同行のもと 重要文化財に指定された 双葉幼稚園に向う2010年に有形文化財に登録されたが2013年には 園児の減少から閉園になっています。赤いドーム型の屋根の下に八角形の遊戯室を配し、四隅を教室として活用している。当時としては 画期的な間取りであろう 園児の目線でよく考えられています 現在有志による保存運動が進められているが この歴史ある建物は活用して生かされるものでできれば このまま幼稚園として活用できないものか切に望みます。猛暑の中 帯広IP協会の皆様 御案内ありがとうございました。

旧双葉幼稚園のオルガン

後藤さん
目的地メムドゥズは個人で行く機会がもてないところ、グループで参加する機会に恵まれコンペ作品の実験ハウス、宿泊施設と興味深い建物を見学し宿泊体験出来ました。夜の散歩で放牧されていた馬と触れ合え、自然がなせる貴重な体験でした。次の日の宇宙交流センター SORA も個人では行かない最近話題のスポットでスケールの大きさと身近な宇宙を感じました。真正閣、旧双葉幼稚園、宮本商産旧本社ビルは十勝プランナー協会のメンバーのご協力で解説付きで見学することが出来ました。帯広市内の歴史的建造物を建築士会で調査して書物で残している事を知ることが出来る良い機会を得ました。2日間、30度を超える猛暑でしたがとても楽しい大人の修学旅行でした。



旧双葉幼稚園

内村さん
野村委員長が企画立案から苦節3年、やっと実施出来たバスツアーでした。後藤さん、今井さんのご協力も有り大変楽しく(暑く、熱い)有意義な時を過ごすことが出来ました。又、私の仕事の上でもタイムリーな体験でして、現在ニセコ”隈研吾建築都市設計事務所”の設計で11月完成目指してプチホテルのゼネコン下で内装工事を施工中です。メムドゥズの実験住宅の中に見る納まりが、今建築中の建物の各所にアレンジされている意匠設計図を見ますと、ここだけの話ですが”ム?ム?ム?” 学生がコンペで審査員受けを狙ったのか?どっちが後?先?そんな事を思いつつ一晩を過ごしました。気になった”双葉幼稚園”一週間後に大気圏にロケットを飛ばす大樹町の宇宙センターなど参加出来なかった方々が羨む充実した中身の濃いツアーでした。

常田さん
2011年旭川から6年ぶりのバスツアー 後にも行く機会のない初めてのの中札内・大樹町方面のこの度のツアーを心待ちにしていました。中札内の美術村(森の中の芸術と昼食・自然と野鳥)とメムドゥズのコンペ作品と馬厩舎を改装した宿泊施設等で貴重な体験をしました。十勝は古くから自然と食と芸術の調和が、上手く取れていることに感服しました。帯広では、真正閣、旧双葉幼稚園、宮本商産旧本社ビルは十勝プランナー協会のご協力で重要文化財指定等で普段見ることが出来ない建物内部を解説付きで見学する機会を得ました。2年越しでバスツアーを企画担当した皆様に感謝申すと共に、又の感動ツアーの企画をご期待申し上げます。

大島さん
念願のメムドゥズを見学でき、十勝の美味しいものをいただき、皆さんに親しくしていただき、とてもとても良い旅で、大満足でした。手配等々ありがとうございました。

さて、原稿のネタとなると平凡なコメントになってしまうので、少々悩んでしまうので、写真を別途お送りするという事で何かの足しにでもなればと思います。ならないかな。皆さん沢山撮っていますもんね。写真は重いので別途お送りします。帰って来て写真を見て、青い空に映える建築が素敵だなと思ったので、青い空シリーズの写真を数枚。それと、メムには空き時間に一人で行ってみたいので、建物だけの写真が撮れたので送ります。ツアーの記事だと人が入っている方が良さそうですが…。写真は無いのですが、メムの寝具入れをのぞいたら、アイヌの文様のリネンがありました。ゴザに開戸裏と素朴な設えにアイヌの文様が良く合うなと思いました。

メムは地熱利用と言いつつ、エコキュートの温水を使っているそう。でも、それでいいのかな。実験住宅なのだから、失敗を重ねてその先に何か見つければいいのかな。ワクワクしながら失敗してもいいなんて、うんと大胆な事が出来る。柔らかい頭から生み出された建築に触れて、やっぱり建築って楽しいなと改めて感じました。次のコンペも楽しみです。

あと、宮本商産ビルで見たアルミ?のヒーターがカッコ良かったなと思いました。倉庫っぽいインダストリアル系のカフェに合いそうかなと思いました。

また、機会がありましたらぜひ参加させて下さい。ありがとうございました。

宮本商産ビルのヒーター

井上さん
初参加でしたが皆様のおかげで大変楽しく充実した二日間でした。帯広方面へは初めて足を踏み入れたこともあり、見る景色や食べ物など新鮮な気持ちで過ごせました。実験住宅では実際には住めないような建物もありましたが、法に縛られていない自由な発想を体験できて良かったです。印象に残っているのは真鍋庭園真正閣の玄関上り框の蹴込み板です。とても凝った作りで感心しました。旧双葉幼稚園は妻の妹が35年ほど前に通っていたので、妻も覚えていました。写真を見せると驚いてあった小さなランドセルや上靴を懐かしがっていました。野村さんや運営されている方の下準備大変だったと思いますが、また機会があれば参加したいと思います。



蹴込み板



BARN HOUSE



コンファレンスセンター



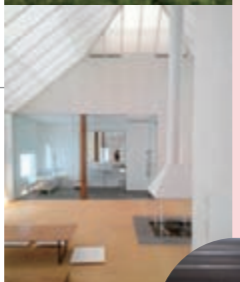
HORIZON HOUSE

及川さん
貴重な機会に恵まれ感謝いたします。実験的建物の数々が羨ましく、今後仕事をやる上で、エネルギーを得た気がします。それらの施設で皆さんと楽しいひと時を過ごせたのも当施設の雰囲気も手伝ったのではと考えます。LIXILとして、一般消費者へもこの施設の情報を発信し、建築・デザインの楽しさや価値を提供してほしいものです。一方で、歴史的・社会的に貴重な建物にも着目した見学も非常に興味深く、今回の視察ツアーの妙であったと感心した次第です。

今井さん
入会して初参加のツアー、充実させていただいた見学でした。内容豊富で、紀行文はまとまり切れなく頭を悩ませました。メムドゥズ建築は特に斬新で、人間が住める第二の地球を発見し、最小限のエネルギーで、次に到着するクルーを待ちながら大空を見上げて生活する自分、とかSF的な空想をしました。昔の貴重な建造物から宇宙開発まで、過去から未来へ時間移動を体感し、現実とは30℃を超える体感なのに、楽しさにひたりながらも、しっかりと脳裏に焼き付けました。



メム (外観)



メム (内観)

10月21日(土)に会員の北海道芸術デザイン専門学校にて当協会の会員によるトークイベントを開催しました。『カフェも住宅もおしゃれに快適に』～空間演出を手掛けるインテリアデザイナーの仕事～というテーマです。

日頃の活躍している会員をパネラーに迎え作品をスライドで紹介。設計、デザインコンセプトや仕事への取り組みなどコーディネーターとディスカッションをしました。参加者20名ほどで半数は専門学校の生徒さんたちの参加がありました。会員の中でお互いがどうしているのか、また実務での大変な場面や楽しいことなど垣間見ることが出来ました。またどういったコンセプトで作っていくのかを知ってもらうための有意義な時間となりました。今回のことで学生さんにもインテリアプランナーの仕事を知ってもらえる良い機会となり資格取得の意識も持っていただけたのではないかと感じております。

同時にインテリアプランニングアワード2016優秀賞のパネル展示も同会場で行われ、北海道芸術デザイン専門学校の学生さんの3つの入選作品も展示をして全国の素晴らしいインテリアデザインとあわせて多くの方に興味を持っていただけたと思います。



パネリスト

- 河村利枝子：デザインオフィス遊空間 代表
- 後藤朋恵：cocorotodesign 代表
- 新海直美：nest 代表
- 熊谷幸雄：アーキブルグ 代表
- コーディネーター
- 田路仁：色彩研究所 Sailoff 代表

飛驒の家具 研修会 8月25日

2017夏
当会法人会員でもありますホクレンホームセンター内の飛驒産業家具展示コーナーが『飛驒の家具 札幌ギャラリー』としてリニューアルオープンしました。このギャラリーオープンを機に 飛驒の家具をもっと知る研修会が 会員25名の参加で開催されました。まず飛驒家具発祥元である飛驒産業様による ①飛驒の匠と家具の歴史 ②曲げ木の技術 など 興味深いセミナーのあとホクレンホームセンター内の新ギャラリーを見学し 実際に飛驒の家具にふれあい、しっかりと手になじむ素材の感覚や座り心地を十二分に体験させていただきました。

日本5大家具産地のひとつである飛驒高山は 特に椅子やテーブルなどの脚物といわれる家具の有数の産地です。飛驒地域は古くは平城時代や平安時代から造都とよばれる都づくりに『飛驒の匠』とよばれる木工職人を派遣しており木づくりや建築の高い技術と文化・伝統がありました。それは時の政府が飛驒国を免税をしてまで派遣を義務付けるほど 飛驒の匠の高度な技術、木材に対する深い知識、匠の精神を必要としていたかがうかがえます。そんな伝統ある高い技術力と飛驒の豊かな自然に 西洋の曲木の技術が融合して飛驒の家具は誕生したのです。特徴は曲げ木独特の高い技術力に天然木の風合いやぬくもりを活かした、美しくも暮らしに根ざしたデザインの家具です。今回の研修会では この曲げ木の技術の進化過程や 国内で安定供給可能な木材であっても今までは家具に不向きとされていた柔らかい杉材を利用するための加熱圧縮技術の構築、平面圧縮のみではなく圧縮と同時に曲げる圧縮曲げ木の技術、化粧圧縮やスライスされた圧縮杉の三次元加工など実物サンプルを見ながら圧縮作業工程など詳しく説明していただきました。飛驒の家具を購入されたお客様が言うそうです。1脚の椅子を入れるだけで、それは空間の空気まで変えてしまうと・・・これが飛驒の家具の歴史と伝統が醸し出す存在感なのでしょう。



そして 興味深いセミナーの後は 札幌ビール園で親睦会！ジンギスカンの飲み食べ放題で 多に盛り上がり 去り行く夏を惜しんで親睦を深めました。ホクレンホームセンター様 飛驒産業様 有意義な研修会ありがとうございました。みなさん 是非一度 HIDA 飛驒産業様の HP をご覧になってみてください！社内で実践している様々な取り組みに きっと暖かい気持ちになりますよ。また ホクレンホームセンターの飛驒の家具ギャラリーに是非お立ち寄り下さい。巨大ロッキングチェアが目印です！

北海道インテリアプランナー協会
会長 内村 喜憲



北海道インテリアプランナー協会
事務局長 松田 秀章

北海道インテリアプランナー協会
総務委員長 青木 繁美

総務委員会は組織強化と円滑な運営の為の活動を目的としています。主な事業としては定時総会の運営及び新年会の開催、会費徴収の円滑化も重要な業務です。IP設計製図パース講習会・直前講習会を開催しております。今年IP資格試験に道内6名の方が合格し内4名が講習会参加者でした。今年も9月にIP設計製図試験に即したパース講習会、11月には模擬問題を題材にした直前講習会を予定しています。平成28年度創設のアソシエイト・インテリアプランナーは学生、一般人が受験資格無しで誰でも学科試験を受験し合格した者が申請により付与される称号です。建築士やインテリアプランナーの指導の下インテリア設計等の補助業務を行う基礎的な知識を証する資格です。平成29年度にも多くの方が合格登録しています。当協会も高齢化の進む中この様な若い人材を一人でも多く入会していただき会の若返りを図るべく事務局はじめ関係各位の皆様のご協力を得ながら正・アソシエイト・一般・法人会員の増員を図ってまいりたいと思います。皆様のご協力の程よろしくお願いたします。

1887年(昭和62年)にインテリアプランナー資格制度が発足して30年が経過し順次全国にインテリアプランナー協会が設立され有資格者は18,000人を越えてきました。北海道インテリアプランナー協会も1991年(平成3年)に設立され6代の会長の元で27年継承されて来ました。この歴史有る協会を7代目会長にご指名頂き大変な重責を感じております。

今後の課題として会員数が減少している問題は、追い風として平成28年度より「アソシエイトインテリアプランナー」の資格制度が出来ましてインテリアの仕事を目指す多くの学生を含め若い方達の合格者が出てますので、勧誘して入会頂き会の恒例行事に積極的に参加してもらい会員との交流を図り協会の良さを知ってもらい協会を盛り上げてもらいたいと思っております。

近年ニセコ地区他北海道のリゾート地域が海外旅行者の注目を集めており海外資本のホテル・コンドミニアム・ゲストハウスの建築が盛んです。

今後もまだ多くのプロジェクトが全道で計画されていると聞いておりますので、その様な施設はオーナー及び海外のデザイナーが関与し高品質なインテリアの要望が多く設計事務所とゼネコンだけでは対応が難しい状況になっており、そこにインテリアプランナーの資格者の活躍の場が有り必要性が高まっています。

協会はこの現況をチャンスと捉えて会員の技術の向上・知識の普及啓発の為に親睦を図り、実務の広がりをサポートさせて頂き、又次世代の育成と共に継承を図って行きたいと思っております。

どうか会員の皆様には当協会の活動にご理解を頂きご支援の程宜しくお願い申し上げます。

新しい動きとして、木材利用の推進や新しい技術にともなう規制緩和、事故・災害対策・環境への影響などへの対応が求められています。インテリアプランナーとしてもこれらの社会的要請に応じていく必要があるでしょう。HIPAの事務局長は、会員相互の連絡、問いかけに答え、日本インテリアプランナー協会を含め、各地域協会との窓口となる役割を担っています。さらに、対外的な窓口として一般の方、あるいは他団体との交流の窓口でもあります。内村新会長を含め、HIPAの役員も一新されましたので、さらに事務局としての業務に努めたいと思っております。

北海道インテリアプランナー協会
交流・事業委員長 手塚 哲也

交流事業委員会は会員相互の交流と他団体との親睦交流を目的とした活動を行っています。平成29年度は毎年札幌駅前地下歩行空間で行われていた『札幌デザインウィーク』が中止となり、子供たちや他団体との基調な交流の場が一つなくなり残念な思いをされた方も多かったと思います。平成30年度は、デザインウィークの開催はまだわかりませんが、多くの子供たちにインテリアに興味を持っていただくようなイベントや若い正会員を増やしていくためにも、裾野を広げるような企画ができればと思います。

今回初めての交流事業委員会委員長のご指名を受け、右往左往するのが目に見えるようですが、沢山の方に喜んでいただけるイベントを開催していければと考えております。何卒、皆様のご協力を宜しくお願い致します。

北海道インテリアプランナー協会
情報委員長 松原 祐子

情報委員会はIPNEWSの発刊、ホームページの管理運営を通じHIPAの広報的な活動を行っています。昨年度企画の「大樹町メムメドウス バスツアー」にも多くの方にご参加いただき、素敵な時間と空間を共有し、多くの事を学ばせて頂きました事、感謝申し上げます。

今年度も会員様と共に、若い人も興味を持って参加できる勉強会・研修会などを積極的に企画していきたいと思っております。年度末のIPNEWS発刊も元気ある活動報告ができる様、情報委員一同頑張りたいと思っております。

ぜひとも皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

活動内容 2017年4月～2018年3月

- [4月] ●HIPA/北海道インテリアプランナー協会 第1回理事会 (4/14)
●インテリアプランナー試験受験申込書 前期領付 (3/17～4/21)
●インテリアプランナー試験条件申込書 前期受付 (3/21～4/21)
- [5月] ●HIPA/北海道インテリアプランナー協会 第2回理事会 (5/12)
●HIPA/北海道インテリアプランナー協会 第26回定時総会 (5/19)
会場：ホテルポールスター札幌
- [6月] ●インテリアプランナー学科試験 (6/18)
- [7月] ●大樹町メムメドウス バスツアー (7/8～7/9)
●HIPA/北海道インテリアプランナー協会 第3回理事会 (7/21)
- [8月] ●法人会員研修会『飛騨の家具 研修会』(8/25)
●インテリアプランナー試験受験申込書 後期領付 (8/31～9/29)
●インテリアプランナー試験条件申込書 後期受付 (9/1～9/29)
- [9月] ●インテリアプランナー設計製図試験準備『パース講習会』(9/5,12,19,26,10/3)
●HIPA/北海道インテリアプランナー協会 第4回理事会 (9/22)
●ミニさっぽろ2017参加『インテリアデザインのお仕事』(9/29～10/1)
- [10月] ●IPEC巡回展(インテリアプランニングアワード2016 優秀賞パネル展示)(10/21)(同時開催)
トークセミナー『住宅もショップおしゃれて快適に』
会場：北海道芸術デザイン専門学校
- [11月] ●インテリアプランナー 設計製図試験・直前講習会 (11/5)
●HIPA/北海道インテリアプランナー協会 第5回理事会 (11/10)
●インテリアプランナー設計製図試験 (11/19)
- [12月]
- [1月] ●HIPA/北海道インテリアプランナー協会 2018年新年会 (1/26)
- [2月] ●HIPA/北海道インテリアプランナー協会 第6回理事会 (2/9)
- [3月] ●HIPA/北海道インテリアプランナー協会 平成30・31年度理事選挙/開票 (3/16)



新年会

恒例の新春新年会は、青木さんが改修等を手掛けている店で、ガラス張りのカフェ(古い倉庫を改装したアンティークで素敵な空間)「FABULOUS ファビュラス」で1月26日に開催されました。今年も一次会31名・二次会26名(うち2名新入会員)の参加があり、会員同士は親交も深め合いながらとても有意義な時間を過ごせた新年会となりました。二次会場はファビュラスの社長が設計したダイニングバー(個室)タビオ スイーツガーデンで催され、2次会から参加された会員とも意気投合して和やかな新年会となりました。参加された皆様は十二分に楽しんで頂けたでしょうか……?

新入会員紹介

正会員



宮崎 聡
株式会社 あいアーキテツ
〒064-0809
札幌市中央区南9条西4丁目3-1
AMSTOWER3203
TEL 011-213-0507
Email:miyazaki@sapporo-ai-sekkei.co.jp

一般会員



青木 佑介
株式会社 青木建設 取締役専務
〒002-8028
札幌市北区篠路8条6丁目2-21
TEL 011-773-9865
Email:y-aoki@aoki-kensetu.com

学生会員



近藤 匠
北海道立札幌高等技術専門学院
〒065-0027
札幌市東区北27条東16丁目1-1
TEL 090-2875-1462
Email:takumin0705@gmail.com

法人会員

TOKIWA
トキワ産業株式会社 札幌営業所

住所
〒065-0021
札幌市東区北21条東3丁目1-12
TEL 011-728-1988
HP http://www.tokiwa.net/
担当者
所長 斉藤秀幸

JIPA
Japan Federation of Interior Planner's Association

一般社団法人 日本インテリアプランナー協会
〒141-0022
東京都品川区東五反田5-25-19
東京デザインセンター 5F
TEL:03-3446-8860
E-mail:office@jipa.official.org

HIPA北海道インテリアプランナー協会
〒004-0863

札幌市清田区北野3条5丁目12-22
TEL/FAX:011-882-3322
http://www.hipa.biz/
E-mail:mail@hipa.biz

IIPA岩手県インテリアプランナー協会

TEL:0197-65-2544
E-mail:s-sekkei@mx5.et.tiki.ne.jp

YIPA山形インテリアプランナー協会

TEL:0233-35-2112
E-mail:info@one2.jp

JIPAT(一社)東京インテリアプランナー協会

TEL:03-3446-8860
E-mail:office@jipat.gr.jp

IPAS静岡県インテリアプランナー協会

TEL:054-255-8027
E-mail:dzh00273@nifty.com

CIP中部インテリアプランナー協会

TEL:052-265-5110
E-mail:cip@chubu-ip.com

HIPA北陸インテリアプランナー協会

TEL:070-5633-4241
E-mail:yamakoshi@kist.ac.jp

KIPA(一社)関西インテリアプランナー協会

TEL:06-6266-5735
E-mail:kipa@jipa.net

CIPA中国インテリアプランナー協会

TEL:082-923-2132
E-mail:cipa@cipa21.com

KYUPA九州インテリアプランナー協会

TEL:092-751-3303
E-mail:nipa@tune.ocn.ne.jp

協会案内

平成28年からインテリアプランナー制度の変更点

試験が受験しやすくなりました!
受験資格の年齢制限がなくなり、だれでも受験可能です。
また、全ての建築士は、学科試験が免除となり、設計製図試験から受験可能です。

アソシエイト・インテリアプランナーの創設!

平成28年度以降の学科試験の合格者は、アソシエイト・インテリアプランナー(AIP)に登録可能です。

◆受験申込期間
(前期):3月中旬～4月中旬(学科試験・設計製図試験)
(後期):9月初旬～9月下旬(設計製図試験)

財団法人 建築技術教育普及センター北海道支部

〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11 大五ビル6階
TEL:011-221-3150

株式会社あさひ製作所

〒062-0911 札幌市豊平区旭町5丁目2-7
TEL:011-811-6028

株式会社イチムラ

〒067-0051 江別市工業町22番地の1
TEL:011-351-3000

有限会社小笠原工芸社

〒062-0039 札幌市豊平区西岡538-26
TEL:011-582-8120

株式会社川島織物セルコン 札幌営業所

〒065-0008 札幌市東区北8条東10丁目1-1 (株)LIXIL北海道支社内
TEL:011-330-1777

株式会社カンディハウス札幌

〒064-0946 札幌市中央区双子山4丁目1-10
TEL:011-511-0303

株式会社キッチンハウス札幌

〒060-0031 札幌市中央区北1条東2丁目5-3
TEL:011-200-2737

及能 株式会社 (キュウノ)

〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条17丁目3-5
TEL:011-851-2299

ケント・ハウス株式会社

〒060-0809 札幌市北区北9条西4丁目18番地1
TEL:011-746-5545

小林商事株式会社 札幌開発部

〒060-0042 札幌市中央区大通西8丁目2-39 北大通ビル6階
TEL:011-215-0540

札幌齊藤木材株式会社

〒003-0827 札幌市白石区菊水元町7条2丁目6-1
TEL:011-876-2082

株式会社札幌ファニチャー

〒061-1270 北広島市大曲279-70
TEL:011-377-2177

株式会社サンゲツ 北海道支社

〒003-0011 札幌市白石区中央1条2丁目1-37
TEL:011-832-3111

シンコール株式会社 北海道本社

〒060-0051 札幌市中央区南1条東6丁目1-1
TEL:011-209-0123

大光電機株式会社 札幌支店

〒064-0804 札幌市中央区南4条西13丁目2-2
TEL:011-561-8067

東リ株式会社 札幌営業所

〒062-0911 札幌市豊平区旭町3丁目1-7
TEL:011-833-0040

トキワ産業株式会社 札幌営業所

〒065-0021 札幌市東区北21条東3丁目1-12
TEL:011-723-1988

トソー株式会社 札幌支店

〒003-0012 札幌市白石区中央2条3丁目3-10
TEL:011-841-3731

ニッポー・コーポレーション株式会社

〒003-0023 札幌市白石区南郷通14丁目北2-33
TEL:011-846-7430

白馬堂印刷株式会社

〒064-0823 札幌市中央区北3条西25丁目
TEL:011-621-1471

株式会社Hand Made

〒004-0867 札幌市清田区北野7条4丁目11-20
TEL:011-888-1122

ピーエス株式会社 北海道支店

〒061-1112 北広島市共栄41-3
TEL:011-373-2221

株式会社福住

〒003-0021 札幌市白石区栄通8丁目3-13
TEL:011-887-0116

物林株式会社 非住宅事業部

〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目10-2 札幌HSビル
TEL:011-271-1188

株式会社プラスト

〒006-0832 札幌市手稲区曙2条4丁目2-47
TEL:011-686-8030

北海道芸術デザイン専門学校

〒001-0027 札幌市北区北24条西8丁目1-12
TEL:011-756-0777

ホクレンホームセンター

〒060-0905 札幌市東区北5条東7丁目
TEL:011-711-3003

リリカラ株式会社 札幌支店

〒063-0832 札幌市西区発寒12条12丁目2-20
TEL:011-666-2125

2018年3月現在

会員数

・正会員	37名
・一般会員	36名
・法人会員	28社
・学生会員	1名

編集後記

『大樹町メムメドウス バスツアー』に参加できなかった会員さん、HIPAの活動に興味ある方に読んでいただきたい紙面が出来上がりました！
そして今年度は学生会員さんの入会もありました。
嬉しいです(佐々木)

IP NEWS vol.33

企画・編集/HIPA情報委員会

担当副会長 内村 喜憲
委員長 野村 光雄
副委員長 後藤 朋恵・佐々木 義則
編集委員 今井 聡・遠藤 千歌
太田 昌宏・大村 敏勝
手塚 哲也・水島 弘子
安田 美香
印刷 白馬堂印刷(株)
表紙画 手塚 哲也

